

新潟県

No.51

平成29年2月発行

ナースセンター

だより

発行・編集 | 公益社団法人新潟県看護協会新潟県ナースセンター
〒951-8133 新潟市中央区川岸町2丁目11番地 TEL.025-233-6011 FAX025-265-4188
E-mail niigata@nurse-center.net



再就職セミナーグループワークの様子



相談窓口の様子



子ども仕事塾の様子 (県立上越テクノスクール主催)



Contents

- あいさつ ②
- ワーク・ライフ・バランス推進事業の取り組み ②
- 相談窓口をご利用ください! ③
- 看護職員再就職支援セミナー開催報告 ④⑤
- 訪問看護推進事業 ⑥⑦
- 届出登録・ナースバンク利用状況 ⑧

●離職時などの届出登録について

「看護師等の人材確保の促進に関する法律」の一部改正により、平成27年10月から看護職は離職時にナースセンターへ届け出ていただくことになりました。



●eナースセンターについて



eナースセンターは(公社)日本看護協会が運営する看護職のための無料求人・求職サイトです。インターネット上で求人・求職登録や検索ができます。求職者の方はスマホでも利用できます。



eナースセンター



詳しくは新潟県看護協会のホームページをご覧ください!!

あいさつ

51回の「ナースセンターだより」を発行できましたことに、関係各位の皆様にご心より感謝申し上げます。

今年度は、就職者数が11月の時点で130名以上となりました。これは昨年度の年間総数以上となりました。また、届出制度開始から1年（平成28年11月現在）で600人以上になりました。新潟県は代理入力が多いので各施設の担当者のお力添えと感謝しているところです。ハローワークとの連携では、県内16ヶ所に90回の相談また、U・Iターン就職個別相談においては年6回開催し相談に応じています。

3カ所の相談窓口の活動については、現地在住の元看護管理者が相談員であることが大きな力になっています。相談件数も多くなり、再就職支援セミナーにも参加しているので顔の見える関係になっています。4年目を迎えた再就職支援セミナーは新しく訪問看護基礎コースを企画し、合計87名の参加となりました。高校生の看護師体験では、初めて1,000人を超える受入で、999人の体験学習ができました。受入施設の皆様のご努力のお蔭です。

次年度に向けて

相談窓口の1つは支所にできるようにしていくこと、ナースセンターの利用率を更に上げて看護職の確保・定着に寄与できるように努力していきたいと考えていますので皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

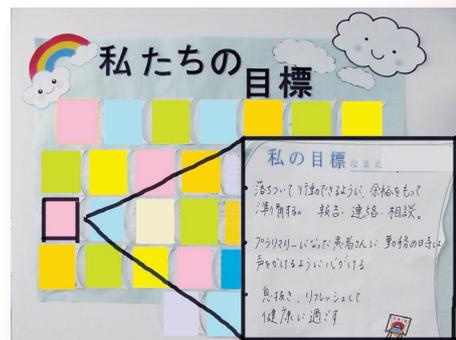
平成29年2月
新潟県ナースセンター
担当理事 若槻 宏子

ワーク・ライフ・バランス推進事業の取り組み

新潟白根総合病院
副院長 看護部長 太田優子

当院は医療生協を母体に「自然豊かなアットホームな病院」白根健生病院として1958年設立、地域医療に貢献してきました。2016年2月新築移転「新潟白根総合病院」と名称も変更し、より地域に密着した救急医療も担える病院（179床）として生まれ変わり一年を経過。振り返りますと、2014年療養型病院から急性期へと大きな転換を迫られる中、病院を知り、職員を知ること第一の目標に新潟県看護協会WLB事業に参加。客観的に現状を把握し問題点を明確にすることで、病院が何かやってくれるのではなく一人ひとりが参加し思いを発信出来る意識改革を目指しました。初年度のアクションプランは組織づくり・周知活動の年、2年目は病院変革に沿った活動、3年目の今年には①自ら意欲的に仕事に取り組め

安心して働ける環境づくり②時間外労働の削減③計画的に有給休暇を取得できるとし、楽しくやりのある、やりたい看護が出来る、働きやすい職場づくりを目指し努力しています。



看護師休憩室に掲示

相談窓口をご利用ください!

県内各地で活動中!!

昨年3月に上越・南魚沼・柏崎の3ヶ所に相談窓口を開設して1年が経とうとしています。求職者・求人施設からの利用も徐々に増えています。身近になった相談窓口ぜひ足をお運びください。



上越相談窓口
相談員：渡辺

短時間でも働こうかな、転職しようかな・・と思っている皆様、ナースセンターに登録しましょう。お気軽に相談窓口においでください。施設やクリニックの情報がりますよ。ハローワークとも連携がとれています。ぜひ相談窓口においでください。

相談窓口の相談件数	
求職	92
求人	49
合計	141

(平成28年12月末現在)

相談窓口の相談件数	
求職	25
求人	32
合計	57

(平成28年12月末現在)

南魚沼会場を担当しております高野です。相談窓口は10月に魚沼基幹病院からゆきぐに大和病院3階に引っ越しをしました。この仕事をやるようになってナースセンターの必要性を再認識しました。求職者、求人施設からの問い合わせや相談に親切丁寧をモットーに対応します。金曜日には、お気軽にお越しください。



南魚沼相談窓口
相談員：高野



柏崎相談窓口
相談員：坂井

柏崎市役所内にナースセンター相談窓口があります。

求職者・求人施設の方以外にも職場で話せない悩みや進学に関する事などなんでも気軽に話においでください。お待ちしております。

相談窓口の相談件数	
求職	75
求人	74
合計	149

(平成28年12月末現在)



相談予約もできます。
お気軽にお越しください。



上越地域振興局健康福祉環境部内 (上越保健所)

- 相談時間/10:00~15:00
- 開設日/毎週月・水(祝日除く)
- 電話番号/070-2175-6014

南魚沼市立ゆきぐに大和病院内

- 相談時間/10:00~15:00
- 開設日/毎週金(祝日除く)
- 電話番号/070-2175-6012

柏崎市役所内

- 相談時間/10:00~15:00
- 開設日/毎週火・木(祝日除く)
- 電話番号/070-2171-6013

*相談窓口での相談も失業保険認定のための求職活動となります。

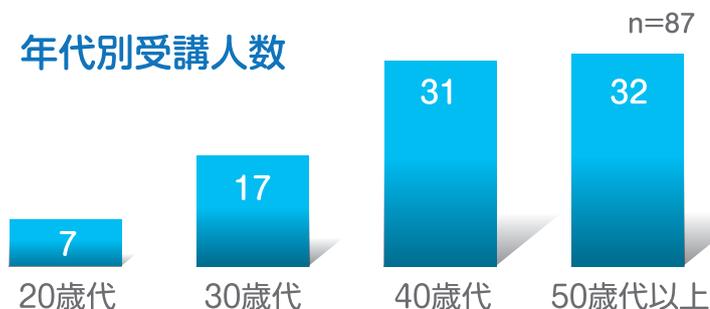
看護職員再就職支援セミナー開催報告

新潟県ナースセンターでは、看護職の資格をお持ちで未就業の方を対象に、基礎的な知識や技術を学べる場として再就職支援セミナーを開催しています。平成28年度は従来の基礎コース、体験コースに加え、訪問看護基礎コースを開催し、全コース合わせて87名の参加がありました。講師の先生方より丁寧に分かりやすくご指導していただき、受講生からは「また看護職として現場で働きたい気持ちが高まった」などの意見が多く聞かれました。

平成28年12月末時点では18名の方が再就職を果たしております。

受講人数	
基礎コース	66
訪問看護基礎コース	5
体験コース	16
全コース計	87

年代別受講人数



基礎コース

実施施設

上越：新潟県立看護大学
 中越：新潟県地域医療推進機構 魚沼基幹病院
 下越：新潟大学医歯学総合病院看護部 看護職キャリア開発コアセンター
 新潟県看護研修センター



学生時代にもどった気持ちで先生の話に集中!



看護部長の腕をかき回して実際に採血



電子カルテ研修の様子



実技トレーニングの様子

実施施設からの感想 (施設報告書より)

- ブランク等も異なり、アンケート結果より全員が実践に結びつくまでには至らなかったが、これを機会とし、再就職につなげていただきたい。
- 臨床現場のスタッフが講師となったので、より臨場感を感じてもらえることができたと思う。技術トレーニングでは「採血が一番心配」という声が聞かれたため、予定にはなかったが急遽実施した。実際試行したことで、少し安心した様子が見られた。
- セミナー3日間において、受講者からは講義内容について「概ね満足できた、理解できた」との声が聞かれ、意義のある講義内容であったと思う

訪問看護基礎コース

実施施設

上越：訪問看護ステーション テンダー上越
 中越：訪問看護ステーション さんわ
 下越：訪問看護ステーション にいがた



受講者からの感想 (アンケート結果より)

- 訪問看護の経験が全くなく、様々な質問に答えていただきとても参考になりました。実際に同行訪問をさせてもらい、今後の再就職への選択肢にできた内容でした。
- 対象者様、ご家族と信頼関係が築かれており、すごいと思いました。個々の判断力や技術、コミュニケーションなどが必要とされる場ではありますが、看護の力のみせどころと感じました。

平成29年度も県内各地域にて開催を予定しております。
 詳細は新潟県看護協会ナースセンターHPをご覧ください。

今年度も多くの施設より体験コース受け入れについてご協力いただきありがとうございました。

♪ 体験コースの受け入れ施設に協力して ♪

あさひ訪問看護リハビリステーション

管理者 高山 才子さん

「訪問看護の実際の現場を知ってもらいたい」「自分たちの訪問看護を振り返る」という思いから、当ステーションでも『再就職支援セミナー体験コース』にご協力させていただきました。

実習にこられた方は、看護師経験が10年以上の方と3年未満の方。それぞれ病棟で勤務されており、在宅の現場を見るのは実習以来とのことでした。そこで、小児から高齢者まで幅広い利用者様宅に同行して頂きました。

訪問終了後、「地域医療における訪問看護の重要性を認識することが出来た」「利用者だけでなく家族へのケアの

必要性を実感した」と感想をもらうとともに、「このような関わりがしたくて看護師を目指したことを思い出しました」と私たちも訪問看護が看護の原点であると再認識させられました。

またスタッフからも「利用者さんへの関わり方を見直したい経験になった」と今回の受け入れが自分たちを振り返るよい機会となりました。

今後もご自宅で生活する利用者様の一助となるべく、ステーション一丸となって地域の関係者皆様と共に歩んでいければと思います。

♪ 再就職先輩ナース・セミナー受講生の声 ♪

基礎コースにて再就職の体験談を講演して

歌 知子さん

今回、縁あって再就職をした先輩としての体験談を話すために、このセミナーに参加しました。私は過去4回転職をし、現在訪問看護をしています。転職理由は、持病、夫の転勤、子育てなど多岐に亘ります。このセミナーに参加された皆様も、私と同様、疾病、定年、人間関係など様々な理由で再就職先を探していた方々でした。何度も失敗した私の体験談に真剣に耳を傾け、積極的な質疑応答ができ、活気ある有意義な時間を過ごせました。同じ境遇の仲間と話す

事で、再就職への前向きな活力になる事を感じました。同時に多くの不安が強く伝わり、情報共有する事の重要性を再認識しました。

再就職活動は、自分が思うより精神的苦痛を伴います。面接を繰り返す事で、自尊心や再就職への意欲が低下します。そんな時は1人で悩まず、同業の知人やナースバンクなどに思いきって相談してみましょ。自分を必要とする職場がきっと見つかると思います。

基礎コース・体験コースに参加して

小野澤 良子さん

私は10年ブランクがあります。看護師に戻りたい気持ちがありましたが、ブランクの不安や子どもの事もあり戻れずにいました。そんな折、再就職セミナーのチラシが目にとまり、参加しました。

現代は、病院の役割がはっきりしていること、各専門看護師が活躍していること、電子カルテになり情報共有をしていること、薬剤師、臨床工学技師、リハビリ、栄養士など他職種間が密着し医療を提供していること、ディスプレイや安全を重視した製品が普及していること、などたくさん教えて頂きました。そして教えてくれる方々からは、仕事に対する意欲、充実を感じました。また、家庭と仕事の両立も教えてくれ大変参考になりました。

参加してみて、看護師に戻ってやってみよう、後押しをもらえました。ありがとうございました。

基礎コースに参加して 安江 真支さん

この度、魚沼基幹病院で開催された再就職セミナーに初めて参加しました。私は、育児休業を終え復職をしたのですが、子育てと仕事の両立が難しく、医療現場から退くことをやむを得なくしました。臨床を離れてみて、進みゆく医療に再び戻るといことがとてもハードルの高いことに感じました。専門職であり、命に関わる仕事だからこそ戻込みしてしまう自分がいたのです。そんな中、偶然に再就職セミナーの広告を見つけ、思い切って受講してみることにしました。

受講を終えて一番思ったのは、参加して良かったということでした。なぜなら、医療の現状を知り、学ぶことが出来、知識や技術の再確認が出来たのはもちろんのこと、私と同じように子育てを期に臨床を離れた方々と意見を交わすことが出来たからです。臨床を離れて子育てや家事に専念していた自分が再び医療の現場で働くことが出来るのか、家庭と両立して働いていけるのかどうか、そんな不安を抱えているのが私だけではないと知ることが出来たのは大きな収穫であり、勇気になりました。

この度のセミナーを受講したことが再就職への後押しになり、再び医療の現場で働くための一歩になったと感じています。また、このようなセミナーが離職している看護師の再就職をサポートするのだと実感しました。

*各施設関係者の皆様、講師の皆様、受講生の皆様、多大なるご協力をいただき感謝申し上げます。

訪問看護推進事業

平成29年度に開催予定の研修を紹介します。
新たに「在宅におけるエンド・オブ・ライフケア」を追加します。



1 訪問看護従事者研修

*は公開講座

【実践編】(13日間)

ねらい

訪問看護に従事する看護職員が、訪問看護の実践に必要な最新の知識・技術を学ぶ
訪問看護の利用者や家族が安心して満足できるケアが提供ができる

科目

- | | |
|--------------------------------|-----------------------|
| ①訪問看護制度* | ②在宅小児看護* |
| ③認知症の看護とケース検討* | ④訪問看護におけるフィジカルアセスメント* |
| ⑤在宅における酸素療法と人工呼吸療法(NPPV)の基本ケア* | ⑥在宅におけるエンド・オブ・ライフケア* |
| ⑦摂食・嚥下障害と口腔ケア* | ⑧難病疾患の理解* |
| ⑨肺理学療法・在宅リハビリテーション | ⑩精神障がい者の理解* |
| ⑪排泄ケア* | ⑫フットケアとメディカルアロマ |
| ⑬スキンケア* | ⑭家族関係論・家族看護 |

【管理編】(6日間)

ねらい

訪問看護管理に必要な知識・技術を学び、安全で質の高い訪問看護のあり方を考える

科目

- | | | |
|-------------|------------|--------------|
| ①訪問看護経営管理I* | ②リーダーシップ論* | ③人的資源活用論 |
| ④看護実践の倫理* | ⑤医療事故防止* | ⑥訪問看護経営管理II* |

2 在宅看護研修(6日間)

ねらい

病院・診療所に勤務する看護職員が在宅で継続した医療・看護サービスを提供できる
よう必要な知識・技術を学ぶ。訪問看護見学実習を通じて、在宅療養の実際を知る。

科目

- | | |
|-------------|------------------------|
| ①在宅ケアシステム論* | ②訪問看護の実際* |
| ③病院と地域の連携* | ④退院支援・退院調整* |
| ⑤面接技術* | ⑥在宅療養生活の支援* |
| ⑦終末期の在宅医療* | 実習:訪問看護ステーション同行訪問(2日間) |

※研修のご案内は別途致しませんので、詳しくは新潟県看護協会HPをご覧ください。
多数のご参加をお待ちしております。



肺理学療法の演習風景(訪問看護従事者研修会実践編)より

訪問看護ステーション実習感想

(在宅看護研修)

訪問看護ステーション実習の感想

新潟労災病院 佐藤 絵美

(訪問看護ステーションけいなん所長様と、向かって右が佐藤さん)

「訪問看護ステーションけいなん」で訪問看護実習を行った。実習では利用者や家族との信頼関係が重要であり、利用者の状態を訪問看護師が判断するという責任の大きさを感じた。利用者や家族が安心して過ごせるよう「それでいいですよ、よくやっていますよ」という利用者を支える家族を認めて、在宅療養が継続できるようなねぎらいの言葉かけや思いやりのある姿勢が印象的だった。利用者や家族がいつも近くで過ごせることや、時間や他者を気にせず好きな音楽を聴くことができるといっ

た病院とは違った療養環境をみることもできた。病棟看護師として利用者や家族の思いに添った退院支援を行うには、退院後の生活をイメージし、どこを整えれば在宅で過ごすことができるかを考え支援する必要がある。在宅看護への興味がますます深まった。



在宅療養を支える訪問看護

県立新発田病院 渡辺 紗矢香 (前列向かって左端が渡辺さん)

「訪問看護ステーションにいがた」で、2日間の訪問看護同行実習をさせて頂いた。

訪問看護は、短い時間少ない物品の中で必要な医療処置や観察を丁寧かつ確実にやり、疾病や障害を抱えながらも、住み慣れた自分の家で、自分のしたい生活をしている利用者を支え続けるという仕事をされていて、とても感銘を受けた。また、病院では在宅療養が難しいのではないかと考えてしまいがちな、介護度も高く身寄りのない方でも、訪問看護や福祉サービスなど使いながらも自分のしたい生活



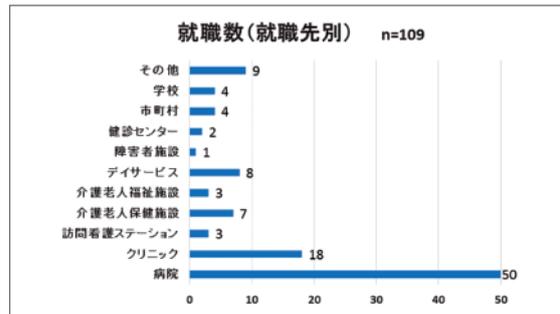
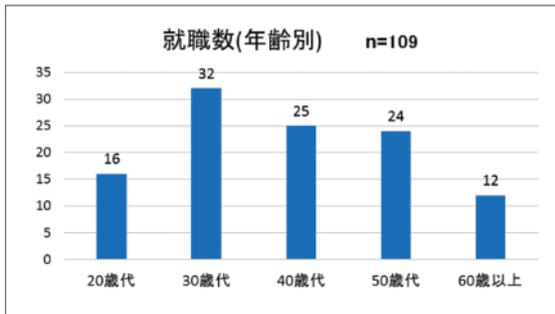
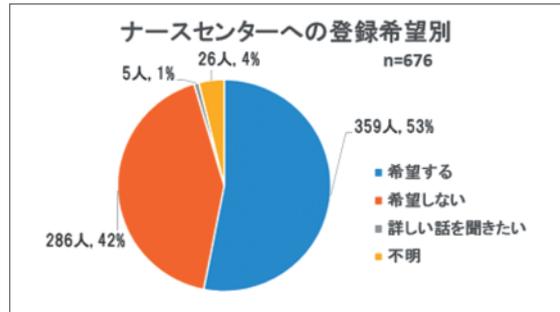
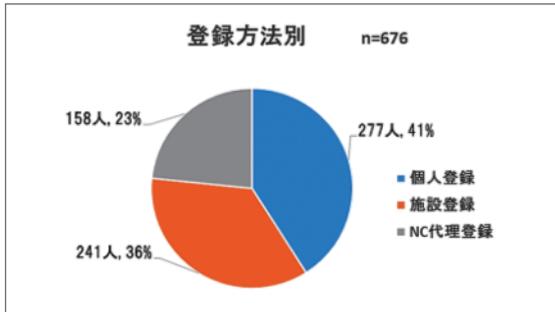
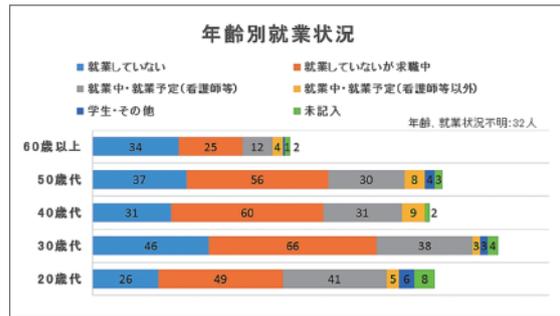
県立新発田病院地域連携センターのスタッフの皆様

が継続できていることも学んだ。

病院の看護師も、退院後の療養先に対する意思決定支援を行う際には、その人のしたい生活を第一に考えながら、退院して困る事はないかや安全・安楽に過ごすためにはどうすればいいかを本人・家族と一緒に考えていくことが大切である。今回の実習を、今後の退院支援・退院調整に活かしていきたい。

届出登録状況(平成28年12月末現在)

- 届出登録総数:676人(平成27年10月1日~平成28年12月末現在) ●月平均:45人
 - 全国の届出登録数:36,359人(平成28年12月末現在中央ナースセンター登録状況より)
- ナースセンターは、届出登録をされた方のそれぞれの状況に応じた支援を行ないます。



ナースバンク利用状況(平成28年12月末現在)

求職登録数:688人(うち県内在住者:656人)

求人登録数:788人

病院	診療所	訪問看護ステーション	老人保健施設	特別養護老人ホーム	その他
392	69	33	49	55	190

就職者からの相談件数:1,868件

求人施設からの相談件数:1,384件

来所	電話	郵便等	メール
245	1,254	145	224

来所	電話	郵便等	メール
127	958	92	207

仕事のことなどで悩んでいる方、迷っている方は、ナースセンターにご相談ください。

- 相談曜日:月~金(日曜・祝日はお休みです)
- 相談時間:9:30~12:00、13:00~16:00
- 来所相談:予約制
※相談は職業紹介責任者講習を受講した看護職員が対応します。
- 新潟市中央区川岸町2-11
新潟県看護研修センター内
TEL025-233-6011
e-mail:niigata@nurse-center.net

相談内容
守秘



※ナースセンターでの相談は失業保険認定のための求職活動となります。

